第9回所蔵品によるテーマ展
版画を訪ねる

会期　平成24年3月2日（金）～3月25日（日）

16～17世紀の版画
聖書や神話、歴史を題材にした作品が多く制作される一方、16世紀のヨーロッパで展開された宗教改革や、17世紀末に起った啓蒙思想によって、風景画や静物画、風俗画など、多様なジャンルへ展開する兆しもみられます。

	作家名	作品名	制作年(和暦)
1	ルカス・ファン・レイデン	サムソンとデリラ	1505～1508
2	ヨアンヌ・ハレ	盲人の喩え(ヒエロニムス・ボッシュ下絵)	16世紀
3	エギディウス・サーデラー	使徒の肖像(デュラー下絵)	1597
4	ヘンドリック・ホルツィウス	キリストの笞打ち	1596～1599
5	アドリアン・コラールト	馬上の聖ゲオルギウス(ヨアンヌ・ストラダムス下絵)	16世紀末
6	ジェラール・デ・ヨーデ	パリスの審判	16世紀後半
7	ハンス・コラールト	ヴィーナスとアドニス(ティツィアーノ下絵)	16世紀
8	ジャック・カロ	二人のパンタローネ	1616頃

18～19世紀の版画
18世紀のヨーロッパは伝統的権威や旧来の思想を批判し、人間の開放を唱えた啓蒙思想の全盛期です。版画の画題も女神やニンフだけではなく、一般市民の日常生活や政治への批判、人間のもつ心の闇や哀愁、滑稽さなど変化に富むようになります。欧米列強の間で植民地争奪戦が繰り広げられた19世紀には、あらゆる国から集められた珍しい文物も作家達に創作のひらめきを与え、特に日本の浮世絵は大胆な構図がヨーロッパ美術にも大きな影響を与えました。

	作家名	作品名	制作年(和暦)
9	ヒエロニムス・ブリューゲル	三隻の軍艦	18世紀
10	ジャン・アントワーヌ・ワトー	穏やかな愛(「ジュリアンヌ画集」より)	1726～35
11	ジョヴァンニ・バティスタ・ピラネージ	アルバノへの途上の通称サルーテ寺院(「ローマの景観」シリーズ)	1763
12	ウィリアム・ブレイク	ヨブ記 「あなたの息子、娘たちが、第一の兄の家で食事をし、酒を飲んでいると、荒野の方から大風が吹いてきて、家の四すみを撃ったので、あの若い人たちの上につぶれ落ちて、皆死にました」	1826
13	ウィリアム・ブレイク	ヨブ記 ヨブを撃ち、その足の裏から頭の頂まで、いやな腫物をもって彼を悩ました。	1826
14	ウィリアム・ブレイク	ヨブ記 「わたしのしもべヨブはあなたがたのために祈るであろう」	1826
15	オノレ・ドーミエ	婚礼の翌日(表情のクロッキー)	1839
16	オノレ・ドーミエ	むちでたたけば(時事問題)	1839
17	オノレ・ドーミエ	利口だったら喜んで・・・(入浴者)	1840
18	フランシスコ・ゴヤ	諺(妄) (Los Proverbios) ８「荒い袋地の下に何かある、すなわち着る物で人を判断しては	1864
19	フランシスコ・ゴヤ	諺(妄) (Los Proverbios) １０「馬と女、誰か他のものにこれらを支配させろ」	1864
20	フランシスコ・ゴヤ	諺(妄) (Los Proverbios) １４「楽しめカーニバルを、汝は明日は灰となる身であるから」	1864

	作家名	作品名	制作年(和暦)
21	フランシスコ・ゴヤ	諺(妄) (Los Proverbios) 16「傷は性急な言葉より早く治る」	1864
22	ロドルフ・ブレダン	良きサマリア人	1861
23	ポール・ゴーギャン	かぐわしき大地	1894
24	ポール・ゴーギャン	水辺の女たち	1894
25	初代・歌川広重	六十余州名所図絵 越前 敦賀気比ノ松原	1853(嘉永6)
26	初代・歌川広重	山海見立相撲 越前湯之尾峠	1858(安政5)
27	二代・歌川広重	諸国名所百景 若狭かれゐを制す	1859(安政6)
28	二代・歌川広重	諸国名所百景 越前三国乃大湊	1860(万延1)
29	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 ゑちぜんふくゐの橋	1833～1834(天保4～5)
30	三代・歌川豊国	見立闇づくし廊のやみ 三国小女郎	1855 (嘉永7)

20世紀の版画

フォービスム、キュビスム、シュールレアリスムなどを筆頭に、多くの芸術潮流が起った20世紀は、版画作品においても実験的な作品が数多く制作されています。

	作家名	作品名	制作年(和暦)
31	ジョルジュ・ルオー	悪の華 辱めを受けるキリスト	1927
32	ジョルジュ・ルオー	悪の華 辻々に売春の灯がともる	1927
33	ジョルジュ・ルオー	秋	1938頃
34	ジョルジュ・ルオー	十字架上のキリスト	1936
35	ジャン・デュビュッフェ	Symbioses	1959
36	パブロ・ピカソ	画家とモデル	1963
37	パブロ・ピカソ	ランプの下の静物	1962
38	マルク・シャガール	サン・ポールのあけぼの	1968
39	ホアン・ミロ	二人の友達	1969
40	アントニ・タピエス	椅子	1981
41	棟方志功	工楽頌両妃散華の柵	1951(昭和26)
42	北川健次	Diary 1	1974(昭和49)
43	麻田浩	Manus Pressシリーズ 食事	1980(昭和55)
44	麻田浩	Manus Pressシリーズ 時の力	1980(昭和55)
45	麻田浩	Manus Pressシリーズ 瞬間	1980(昭和55)
46	戸田正寿	BEAUTIFUL BIBLE	1984(昭和59)
47	戸田正寿	SOFT BIBLE	1984(昭和59)
48	戸田正寿	SWEET BIBLE	1984(昭和59)
49	戸田正寿	GENTLE BIBLE	1984(昭和59)
50	小野忠弘	ラ ファーム	1987(昭和62)
51	小野忠弘	マテリナーズカレンダーコープ	1988(昭和63)